

付) 調査票様式

男女共同参画に関する市民意識調査

調 査 票



平成28年7月
五泉市企画政策課

◆ 結婚、家庭、人生観などについて

《全員にお聞きします》

問1 家庭や結婚などに対する以下のそれぞれの意見について、どのように思いますか？

あなたの考え方に最も近いものをそれぞれ1つずつ選んでください。

(○はそれぞれ1つずつ)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	どちらともいえない
(1) 男は仕事、女は家庭を中心にする方がよい	1	2	3	4	5
(2) 男は男らしく、女は女らしくした方がよい	1	2	3	4	5
(3) 男女とも平等に家事をした方がよい	1	2	3	4	5
(4) 子どもが小さいときには母親が子育てに専念すべきである	1	2	3	4	5
(5) 仕事をしても女性は、家事・育児をきちんとすべきである	1	2	3	4	5
(6) 結婚は個人の自由であるから、人は結婚してもしなくてもどちらでもよい	1	2	3	4	5
(7) 結婚しても、必ずしも子どもを持つ必要はない	1	2	3	4	5
(8) 一般に、今の社会では離婚すると女性の方が不利である	1	2	3	4	5

問2 あなたの家庭では、(ア)から(カ)までの家事などはどなたがされていますか？また、どなたがした方が望ましいですか？(1)は結婚(事実婚も含みます。)している方、(2)はすべての方がそれぞれ1つずつ選んでください。

	(1) 現状 (現実) ※結婚している方のみ					(2) 理想 (望ましい姿) ※すべての方				
	主に夫	夫婦が協力して	主に妻	家族が協力して	該当なし・わからない	主に夫	夫婦が協力して	主に妻	家族が協力して	該当なし・わからない
結婚(事実婚も含みます。)している方は、(1)、(2)両方選んでください。										
(ア) 掃除	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(イ) 洗濯	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(ウ) 食事の支度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(エ) 食事の後片付け、食器洗い	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(オ) 子どもの世話・教育	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(カ) 家族の介護・看護	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問3 仕事と家庭生活について、女性の生き方として望ましいと思うのは、どのような生き方ですか？ (○は1つだけ)

1. 家庭生活よりも、仕事に専念する
2. 家庭生活にも携わるが、仕事を優先させる
3. 家庭生活と仕事を同じように両立させる
4. 仕事もするが、家庭生活を優先させる
5. 仕事よりも、家庭生活に専念する
6. わからない

問4 仕事と家庭生活について、男性の生き方として望ましいと思うのは、どのような生き方ですか？（○は1つだけ）

1. 家庭生活よりも、仕事に専念する
2. 家庭生活にも携わるが、仕事を優先させる
3. 家庭生活と仕事を同じように両立させる
4. 仕事もするが、家庭生活を優先させる
5. 仕事よりも、家庭生活に専念する
6. わからない

問5 仕事と家庭生活について、あなた自身の現状（現実）はどうですか？ 最も近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

1. 家庭生活よりも、仕事に専念している
2. 家庭生活にも携わるが、仕事を優先している
3. 家庭生活と仕事を同じように両立している
4. 仕事もするが、家庭生活を優先している
5. 仕事よりも、家庭生活に専念している
6. わからない

問6 仕事と地域活動（町内会、PTA など）について、女性の生き方として望ましいと思うのは、どのような生き方ですか？（○は1つだけ）

1. 地域活動よりも、仕事に専念する
2. 地域活動にも携わるが、仕事を優先させる
3. 地域活動と仕事を同じように両立させる
4. 仕事もするが、地域活動を優先させる
5. 仕事よりも、地域活動に専念する
6. わからない

問7 仕事と地域活動（町内会、PTA など）について、男性の生き方として望ましいと思うのはどのような生き方ですか？（○は1つだけ）

1. 地域活動よりも、仕事に専念する
2. 地域活動にも携わるが、仕事を優先させる
3. 地域活動と仕事を同じように両立させる
4. 仕事もするが、地域活動を優先させる
5. 仕事よりも、地域活動に専念する
6. わからない

問8 仕事と地域活動（町内会、PTA など）について、あなた自身の現状（現実）はどうですか？最も近いものを、1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

1. 地域活動よりも、仕事に専念している
2. 地域活動にも携わるが、仕事を優先している
3. 地域活動と仕事を同じように両立している
4. 仕事もするが、地域活動を優先している
5. 仕事よりも、地域活動に専念している
6. わからない

◆ 職業生活について

《全員にお聞きします》

問9 あなたは現在、働いていますか？（学生の方のアルバイトは除いてください）
（○は1つだけ）

1. 働いている → 問10へお進みください
2. 働いていない → 問13へお進みください

問9で「2. 働いていない」と答えた方にお聞きします

問13 あなたが働いていないのはどうしてですか？ (〇は3つまで)

1. 経済的に働く必要がないから
2. 家にいるのが当然だから
3. 家事・育児の負担が大きいから
4. 健康や体力に自信がないから
5. 希望どおりの仕事を得られないから
6. 配偶者や子どもなど家族が望まないから
7. 親や病気の家族の世話があるから
8. 現在、学校に通っているから
9. 高齢だから
10. その他 ()

→問14へお進みください

《全員にお聞きします》

問14 女性が仕事を持つことについて、あなたはどのように思いますか？ あなたの考えに最も近いものを1つだけお選びください。(〇は1つだけ)

1. 仕事は持たないほうがよい
2. 結婚するまで、仕事を持つほうがよい
3. 子どもができるまで、仕事を持つほうがよい
4. 子どもができて仕事も続けるほうがよい
5. 子どもができたら一旦辞めて、大きくなったら再び持つほうがよい
6. 結婚せずに、仕事を持ち続けるほうがよい
7. その他 ()
8. わからない

問15 現在の社会は、女性にとって働きやすい環境にあると思いますか？ (〇は1つだけ)

1. 働きやすい
2. 働きにくい
3. どちらとも言えない
4. わからない

問16 女性にとって働きやすい社会にするには、どのようなことが必要だと思いますか？
(あてはまるものすべてに○)

1. 給与等の男女間格差解消
2. 育児休業制度の充実
3. 育児休業を取得しやすい職場環境づくり
4. 育児休業中の給料等の補償
5. 介護休業制度の充実
6. 結婚、出産、育児、介護のために退職した人の再雇用制度の充実
7. 総労働時間の短縮や柔軟な勤務形態（フレックスタイム制・在宅勤務の導入など）
8. 保育施設などの整備
9. 介護施設などの整備
10. (働くことに対する) 女性自身の自覚、意欲や能力の向上
11. (女性が働くことに対する) 家族や周囲の理解と協力
12. (女性が働くことに対する) 男性の意識の変化
13. 女性は家庭を守っていればよいので、必要なことはない
14. その他 ()
15. 特にない
16. わからない

問17 あなたは今後、もっと女性が様々な分野に社会参画を進めた方がよいと思いますか？
(○は1つだけ)

- | | | |
|--------------|---|---------------|
| 1. よいと思う | → | 問18へお進みください |
| 2. どちらともいえない | } | → 問19へお進みください |
| 3. よいとは思わない | | |
| 4. わからない | | |

問 17で「1. よいと思う」と答えた方にお聞きします

問 18 今後どのような分野で女性の社会参画が進んだ方がよいと思いますか？
(あてはまるものすべてに○)

- 1. 都道府県知事、市区町村長
- 2. 国会議員、都道府県議会議員、市区町村議会議員
- 3. 国の省庁、都道府県庁、市区町村の役所・役場の職員
- 4. 大学・研究所などの研究者
- 5. 弁護士・医師などの専門的職業
- 6. 農業・漁業などの従事者
- 7. 女性の少ない職場（運輸・建設業など）
- 8. 企業の管理職、労働組合や農業協同組合の幹部
- 9. 町内会、PTA などの役員
- 10. その他（ ）
- 11. わからない

→問 19へお進みください

《全員にお聞きします》

問 19 あなたは、男性が育児休業・介護休業を取得することについてどう思いますか？それぞれ1つつお選びください。

	(○はそれぞれ1つつ)	(1)男性の 育児休業	(2)男性の 介護休業
男性も積極的に取得すべきである		1	1
男性も取得することは賛成だが、現実的には取得しづらいと思う		2	2
女性が取得した方がいいので、男性が取得する必要はない		3	3
わからない		4	4

《全員にお聞きします》

問20 男性が仕事と家庭などの活動を両立するには、どのようなことが必要だと思いますか？
(あてはまるものすべてに○)

1. 男性が、仕事中心の生き方等を改め、家事・育児などに参加することへの抵抗感をなくす
2. 女性が、男性の家事・育児参加への抵抗感をなくす
3. 家庭で、「家事などは家族みんなで分担するのが当然」ということを子どもの頃から教育する
4. 学校で、男女平等意識を育てる教育をする
5. 企業で、男女共に仕事と家庭生活を両立できる職場環境を整える
6. 地域で、男性が家事・育児をしていることに対する抵抗感をなくす
7. 国や地方公共団体で、男女の役割分担意識をなくすための啓発活動を充実させる
8. (男性も) 取得しやすい育児休業制度の充実や育児休業を取得しやすい職場環境づくり
9. **育児休業中の給与等の保障**
10. 保育施設などの整備
11. (男性も) 取得しやすい介護休業制度の充実や介護休業を取得しやすい職場環境づくり
12. **介護休業中の給与等の保障**
13. その他 ()

◆ 男女の地位の平等について

《全員にお聞きします》

問21 あなたは、現在の日本において、次のような枠組みの中での男女の地位の平等について、どのように思いますか？それぞれ1つずつ選んでください。

	(○はそれぞれ1つずつ)	男性の方が優遇されている	平等である	女性の方が優遇されている	わからない
	1. 家庭の中で		1	2	3
2. 職場の中で		1	2	3	4
3. 社会習慣(しきたり)について		1	2	3	4
4. 法律や制度の面で		1	2	3	4
5. 政治・経済活動の場で		1	2	3	4
6. 学校教育の場で		1	2	3	4
7. 地域社会の中で		1	2	3	4
8. 社会全体でみた場合		1	2	3	4

問22 今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるために、必要なことは何だと思いますか？（○は3つまで）

1. 女性も、社会や組織を支える一員であるという認識を持つこと
2. 職場で、女性の能力や考え方を尊重すること
3. 従来、男性がつく職業・女性がつく職業と考えられていた仕事に進出すること
4. 政治の場、公的機関や企業などにおける方針決定の場へ進出すること
5. 技能、技術、資格などの習得・取得により、能力を向上させること
6. 男性が、家事・育児などに参加することに対する抵抗感をなくすこと
7. 経済的に自立すること
8. 仕事中心の生き方・考え方を改め、仕事と家庭生活のバランスがとれた生き方をする
9. 男女共に、家事・子育てや介護などについて、知識や方法を取得すること
10. 家庭で、家事・子育てや教育などを男女で分担すること
11. その他（）
12. わからない

◆ 男女の人権について

《全員にお聞きします》

問23 あなたは、セクハラ（＝セクシュアル・ハラスメント。性的いやがらせ、性的・差別的な言動をいう。）を受けたことがありますか？（○は1つだけ）

1. ある → 問24お進みください
2. ない → 問25へお進みください

問23で「1. ある」と答えた方にお聞きします

問24 あなたは、どこでセクハラを受けましたか？次の中から該当するものをすべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）

1. 職場
2. 学校
3. 地域（町内会、PTA など）
4. その他（）

→問25へお進みください

《全員にお聞きします》

問25 あなたは、配偶者や恋人から暴力【DV（ドメスティック・バイオレンス）】を受けたことがありますか？（○は1つだけ）

- | | | |
|-------|---|-------------|
| 1. ある | → | 問26へお進みください |
| 2. ない | → | 問28へお進みください |

問25で「1. ある」と答えた方にお聞きします

問26 それは、次のうちどのようなものですか？（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| 1. 殴ったり、けったり、ものを投げつけたり、突き飛ばしたりするなど、身体に対する暴行を受けた |
| 2. 人格を否定するような暴言や、大声で怒鳴る、殴る素振りをして脅す、無視するなどといった精神的・心理的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた |
| 3. 嫌がっているのに性的な行為を強要された |
| 4. 生活費を渡さない、必要な生活費を勝手に使う、働くことを妨害するなど、経済的に押さえつけられた |
| 5. 外出や人との付き合いを禁止、あるいは管理する、電話やメールなどを細かく監視するなど、社会活動を制限された |

問27 あなたは、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか？

（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--|
| 1. 公的機関（市役所、警察、法務局、福祉相談所など）に連絡・相談した |
| 2. 医療関係者（医師、看護師など）に相談した |
| 3. 民間の専門家や専門機関（弁護士、カウンセラー、民間シェルターなど）に相談した |
| 4. 学校関係者（教員、養護教員、スクールカウンセラーなど）に相談した |
| 5. 身近な人（家族・親戚・友人・知人など）に相談した |
| 6. どこ（だれ）にも相談しなかった |
| 7. その他（ ） |

《全員にお聞きします》

問28 あなたは、DVについて相談できる窓口を知っていますか？（○は1つだけ）

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

→問29へお進みください

◆ 男女共同参画社会に向けた法制度等について

《全員にお聞きします》

問29 あなたは、次にあげる法律やことば等の意味や内容をご存知ですか？

それぞれ1つずつ選んでください。

	(○はそれぞれ1つずつ)		
	聞いたことがある	内容まで知っている	知らない
1. 男女共同参画社会基本法	1	2	3
2. 男女雇用機会均等法	1	2	3
3. 育児・介護休業法	1	2	3
4. 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律	1	2	3
5. 五泉市男女共同参画推進条例	1	2	3
6. ごせん男女共同参画推進計画	1	2	3
7. ドメスティック・バイオレンス (DV — 配偶者等からの暴力)	1	2	3
8. ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)	1	2	3
9. リプロダクティブ・ヘルス/ライツ (性と生殖に関する女性の健康と権利)	1	2	3
10. 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律 (女性活躍推進法)	1	2	3

◆ ご意見・ご要望等

《全員にお聞きします》

問31 今後、男女共同参画社会を目指していくには、どのように取り組んでいけばいいと思いますか？ ご意見、ご要望、ご提案などがありましたら、自由にご記入ください。

以上で、調査は終わりです。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

7月19日（火）まで にご投函ください。

お手数をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

お忙しいところ、ご協力いただき、誠にありがとうございました。